

新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況等について

1 3回目接種の前倒しの概要

(1) 国の方針

オミクロン株の感染拡大を踏まえ、2回目接種終了からの接種間隔が以下のとおり短縮。

対象者	R4. 1月	2月	3月～
医療従事者、高齢者施設等の入所者等	6か月		
一般の高齢者	8か月	7か月※	6か月
64歳以下	8か月※		7か月※

※接種終了が見込まれる市町村にあつては、順次、接種間隔の短縮も可能。

(2) 本県へのワクチン供給の見通し

令和4年4月分までのワクチンとして、1/23時点で約76.7万回分が供給予定であり、4月末までの接種対象者数約90.2万人に前倒し接種するためには、更に約13万5千回分が必要。

【令和4年4月までの供給見込み】

(単位：回)

	12月～1月	2月	3月	4月	計
ファイザー	176,670	90,090	80,730	(国から未提示)	347,490
モデルナ	168,300	102,750	86,400	62,400	419,850
合計	344,970	192,840	167,130	62,400	767,340
接種対象人口 (4月末までの累計)				902,310	

(3) 接種の前倒しと加速化に係る対応

＜接種券の早期送付＞

・国からの事務連絡の趣旨を踏まえ、2回目接種から6か月経過した方については、速やかな接種券の前倒し送付を市町村に依頼済み。

＜接種間隔が6か月経過した方への接種＞

高齢者接種の予約枠に空きが生じた場合に、接種の加速化と医療資源の有効活用の観点から、64歳以下の方や基礎疾患を有する方、エッセンシャルワーカーへの前倒し接種の検討を依頼済み。

2 県内のワクチン接種の進捗状況（2月9日時点）

- (1) 県内の全人口約122万1千人に占める1回目接種率は83.7%、2回目は83.2%と、全国でも上位の接種実績。
- (2) 県内の全人口に占める3回目接種率は7.4%、全国の接種率（7.9%）と同程度。

3 県による集団接種の実施

2月26日（土）から実施する3回目接種に係る県の集団接種について、2月16日（水）に予約受付を開始。

(1) 対象者

- ・ 3回目接種については、2回目接種終了から6か月を経過した18歳以上の県民が対象。
- ・ 1・2回目接種については、12歳以上の県民が対象。

(2) 2月から5月までの接種日程

	月	接種日・接種規模		
		県央会場 (ツガワ未来館アピオ)	県南会場 (江刺西体育館)	県南会場 (花巻市交流会館)
3 回 目 接 種	2月	2/26 (土)、27 (日) 概ね 4,400 回		
	3月	3/12 (土)、13 (日) 概ね 4,400 回	3/5 (土)、6 (日) 3/19 (土)、20 (日) 概ね 3,200 回	
	4月	4/9 (土)、10 (日) 4/16 (土)、17 (日) 概ね 8,800 回	4/23 (土)、24 (日) 概ね 1,900 回	
	5月	5/21 (土)、22 (日) 概ね 4,400 回		5/21 (土)、22 (日) 概ね 2,100 回
1・2回 目接種	各会場で接種日ごとに、 概ね 50 回程度の接種を予定			

(3) 接種規模

- ・ 2～3月分の接種回数：概ね 1 万 2 千回
 - ・ 4～5月分の接種回数：概ね 1 万 7 千回
- 合計：概ね 2 万 9 千回

4 5歳から11歳までの小児への接種

- (1) 本年3月から開始予定との国の方針を踏まえ、広域的な接種体制の構築に向け、郡市医師会単位での関係機関による協議の場の設置を県が働きかけ、市町村の円滑な接種体制の確保を支援。
- (2) 特に、特別支援学校の児童及び在宅の医療的ケア児については、県においても医療機関等と調整のうえ、早期の接種機会を確保。
- (3) 小児とその保護者が安心して接種を受けることが出来るよう、ワクチン専門相談コールセンターで副反応等の相談に対応。
- (4) 小児とその保護者がワクチン接種のメリット・デメリットを理解することが出来るよう、岩手医科大学小児科学講座及び岩手県医師会監修のもと、本県独自の説明用リーフレットを作成し、接種券と同封のうえ、配付するよう市町村に依頼。

【令和4年3月までの供給見込み（2/7時点）】

(単位：回)

	2/21 週配送	2/28 週配送	3/7、14 週配送	計
小児用ファイザー	500	7,600	17,900	26,000
接種対象人口 (4月末までの累計)				66,078 人 132,156 回
				供給率 19.7%